

AWS主催「AWS デジタル社会実現ツアー2026 名古屋」

経営学部・塗木京太准教授がAI時代の地域社会を議論するパネリストに選出
～「愛知はAIでどう変わる？」をテーマに産学官の有識者と議論～

愛知学院大学（愛知県日進市、学長：木村文輝）経営学部の塗木京太准教授が、2026年8月21日（金）に開催される、Amazon Web Services（AWS）主催の「AWS デジタル社会実現ツアー2026 名古屋」において、パネルディスカッションのパネリストとして登壇します。

今回のディスカッションテーマは「愛知はAIでどう変わる？」。AI技術の急速な進展により、産業、行政、教育、地域社会のあり方が大きく変化する中、AIが地域にもたらす可能性や課題について多様な分野の有識者が議論を交わします。

【「AWS デジタル社会実現ツアー2026 名古屋」について】

- 日 時 : 2026年8月21日(金) 14:30～18:00
- 会 場 : 中日ホール&カンファレンス(名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル6F)
- 内 容 : AIを活用した地域・社会課題の解決、学生コンテスト発表、
AI・クラウド技術の最新動向、地域有識者によるパネルディスカッション
- 主 催 : アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社
- 共 催 : 共同通信社



【パネルディスカッションについて】

イベントの詳細はこちらから

- 時 間 : 16:10～16:50
- 内 容 : 「テーマ：愛知はAIでどう変わる？」について地域の産学官金リーダーが徹底討論
- ファシリテーター : AWS Japan 金融事業開発本部 プリンシパル イノベーション スパシャリスト 松本 肇子氏
- 登 壇 者 : 名古屋市 情報化推進参与(CIO補佐監) 根崎 耕一氏
愛知学院大学 経営学部 経営学科 准教授 塗木 京太氏 ほか
地銀・AWSパートナーより参加予定

塗木准教授は、経営学部においてAIを活用したアプリケーション開発やデータ活用などをテーマとした教育・研究に取り組み、学生がAIを実践的に活用できる力を養う教育を推進しています。

愛知学院大学経営学部では、AIをはじめとするデジタル技術を積極的に教育へ取り入れ、社会の変化に対応できる人材育成を進めています。

※取材にお越しいただける場合、別紙来訪申請書をご記入いただき、取材に関する申込先までメールにてご提出ください。

<内容に関するお問合せ>

愛知学院大学 経営学部 塗木京太准教授
Tel: 052-911-1011 (代) E-mail: nuruki@dpc.agu.ac.jp

<取材に関するお問合せ・申込先>

愛知学院大学 総務部総務課(大学広報チーム) 小川、古谷、寺倉
Tel: 0561-73-1111 (代) E-mail: somu@dpc.agu.ac.jp